

【庶務報告】

平成 22 年度 第一回役員会（メール会議）
議事録抜粋

日時：平成 22 年 4 月 30 日（金）～5 月 14 日（金）

議事：

1. 報告事項

- 1) 平成 21 年度事業報告：資料①（平成 21 年度事業報告・平成 22 年度事業計画）
- 2) 平成 21 年度会計報告：資料②（平成 21 年度収支計算書），資料③（平成 21 年度貸借対照表）資料④（監査報告書）
- 3) 庶務：会員動向報告

2. 審議事項

1) 平成 22 年度事業計画

①第 29 回被服衛生学セミナー：平田耕造先生（神戸女子大学）を実行委員長として、平成 22 年度 8 月に神戸地区の開催が承認。

②被服衛生学部会 30 周年記念事業（本の出版）：平成 23 年度に被服衛生学部会 30 周年記念事業として本の出版を提案。継続して審議することを確認。

③被服衛生学部会 30 周年記念行事（第 30 回被服衛生学セミナー）：関東地区での開催を承認。

2) 平成 22 年度予算案：資料⑥（平成 22 年度収支予算書）承認。出版事業承認後は補正予算で対応する。

3) その他：学会やセミナーの参加費、夏季セミナーの位置づけについて意見があり、部会総会で問題提議を行い、夏季セミナー活性化のために、継続的に審議を行うこととした。（文責 丸田）

平成 22 年度 第一回総会議事録抜粋

日時：平成 22 年 5 月 29 日（土）11:30～12:35

場所：広島大学東広島キャンパス

出席者：約 23 名

議事：

1. 報告事項

- 1) 企画：平成 21 年度実績報告、①第 28 回被服衛生学部会セミナー（於福岡 2009/8/28～29、参加者 59 名、②九州大学環境適応研究実験施設見学会（2009/8/29、参加者 36 名）。
- 2) 編集：被服衛生学第 30 号発行準備状況報告。
- 3) 会計：平成 21 年度収支決算、貸借状況報告。

4) 監査報告：監査報告、総会にて承認。

5) 庶務：会員動向報告. 115 名（2010/3/31 現在）

6) ホームページ：部会報掲載の報告. ホームページの改善を検討中である旨報告。

7) 第 28 回被服衛生学セミナー報告：企画に同じ。

8) その他：夏季セミナー参加費について意見交換。

2. 審議事項

1) 第 29 回被服衛生学セミナーの開催について神戸女子大学教育センターにて（8/27～28）開催案（大会長 平田耕造先生）。

2) 被服衛生学部会 30 周年記念事業について 30 周年記念事業として衛生学部会員の仕事をまとめた書籍を発行する案が示され、承認。

3) 第 30 回被服衛生学セミナーの開催について 関東地区担当、大会長小柴朋子先生。

4) 平成 22 年度予算について 平成 22 年度予算案が説明され、承認。

5) 被服衛生学部会規約の制定について：承認。

6) 被服衛生学部会会則の廃止について：承認。

7) その他：ホームページ制作管理の業者委託の検討開始の提案が示され、承認。

（文責 菊池、丸田）

平成 22 年度 第二回役員会議事録抜粋

日時：平成 22 年 8 月 27 日（金）11:00～12:30

場所：神戸女子大学教育センター

議事：

1. 報告事項

1) 企画：①第 29 回被服衛生学セミナーが本日から 2 日間開催。②来年開催の第 30 回被服衛生学セミナーの企画（大会長小柴先生）。③被服衛生学部会会報の発行 30 周年記念の書籍出版。

2) 編集：被服衛生学部会会報第 30 号の準備状況報告。カラー写真、郵送費を含めて約 15 万円。学会誌形式で発刊できるようになった。

3) 会計：現在の会費納入状況報告。

4) 庶務：会員動向報告。名誉会員の内規を定めるべきとの意見があり、検討課題とした。

5) ホームページ：ホームページ作成の業者から見積もりは 10 万円、管理委託は最低でも月 1 万円。更新頻度から考えて、管理委託をせず、ホームページ作成のみを依頼したいとの報告。議論の結果、部会員でも簡単に情報をアップできるよう、ホームページを一度業者に作成してもらうこととした。また、更新方法をマニュアル化

し部会員でも更新できるようマニュアルを引き継ぐ方向で進めることとした。

- 6) 第 29 回被服衛生学セミナー：大会長平田耕造先生より、2 日間の内容が説明。
 - 7) 第 30 回被服衛生学セミナー準備状況：大会長小柴朋子先生より、第 30 回セミナーが、2011 年 8 月 30 日（火）～31 日（水）、長野県飯山市文化北竜館で開催予定である旨説明。
 - 8) その他：被服衛生学セミナーを親学会の活動助成として申請した旨報告。
2. 審議事項
- 1) 被服衛生学部会 30 周年記念事業について（本の出版）：部会長より現段階での提案。
 - 2) 親学会への活動助成申請について
第 1 期申請が落選の場合、第 2 期申請について意見交換。
 - 3) 2011-2012 年度役員について
メール配信・協議により次期役員を決めることを、本日午後の総会に諮ることとした。
 - 4) その他：部会報 30 号の執筆者について、以下の先生に依頼決定。（海外レポート：西原先生、研究室紹介：多屋先生、編集後記：野上先生）
（文責：菊池・丸田）

平成 22 年度 臨時総会議事録抜粋

日時：平成 22 年 8 月 27 日（金）17：15～18：00
場所：神戸女子大学教育センター
出席者：約 34 名
議事：

1. 報告事項
- 1) 企画：①第 29 回被服衛生学セミナーが本日から 2 日間開催。②第 30 回被服衛生学セミナーの企画。③被服衛生学部会会報の発行 30 周年記念の書籍出版。
- 2) 編集：部会会報第 30 号の準備状況報告。クリスマス頃発送予定。
- 3) 会計：現在の会費納入状況報告。
- 4) 庶務：会員動向報告。学生会員の勧誘。名誉会員へ推薦する先生について案を作り、来年度春の総会に諮る予定。
- 5) ホームページ：ホームページを 10 万円で一新予定。
- 6) その他：被服衛生学セミナーを親学会の活動助成として申請報告。

- 7) 第 29 回被服衛生学セミナー：大会長平田耕造先生より、2 日間の内容説明。
- 8) 第 30 回被服衛生学セミナー準備状況：大会長小柴朋子先生より、平成 23 年 8 月 30 日（火）～31 日（水）、長野県飯山市文化北竜館で開催予定。（開催時期は、2011 年 8 月 29（月）～8 月 31 日（水）の 2 泊 3 日案に後日変更された。）

2. 審議事項

- 1) 被服衛生学部会 30 周年記念事業について
・部会長より本の概要説明：発行の目的：①今後被服衛生学に取り組む人への情報提供。②アパレル業界への情報提供。③業績として使用。A5 版 200 ページ。名誉会員の言葉。一人 2 ページ。丸善株式会社。予算 30 万円。店頭販売せず。年内に仮タイトルとキーワードの問い合わせ。12 月原稿、年度内発行予定など。
・歴代部会長の顔写真掲載の提案が出たが、本人の承諾の問題やどこかで区切る必要があるのではないかと意見が出た。
・発行の目的が一定の方向を向いていない。アパレル業界に情報提供するならば、内容を重視すべき。部会誌の特別号との区別をつけるべき。編集委員会をつくり、きちんと内容を検討すべき等意見が出た。…継続審議とし、次回春の総会に中止も含めて再度提案する。
- 2) 親学会への活動助成申請について
第 1 期の申請が落選の場合、第 2 期申請に、ホームページ作成事業を申請すること。申請が採択された場合、セミナー用として使用し、余剰金は部会に入れてもらう旨承認。
- 3) 平成 23-24 年度役員について
早期に提案の上、メール総会にて承認してもらう旨承認。5 月の総会では決定した役員を承認することとする。（文責 丸田）

平成 22 年度メール会議報告

日時：平成 22 年 10 月中旬～11 月初旬

1. 報告事項
親学会より活動助成金（10 万円）が助成された。
2. 審議事項
- 1) 平成 23-24 年度新役員人事が承認された。
- 2) 30 周年記念事業実行委員会が立ち上げられ、その委員長に諸岡晴美先生が推薦され、承認された。（文責 三野、丸田）